

会 議 録

会 議 名 (付属機関等名)		令和6年度 第6回 丹波市スポーツ推進審議会		
事 務 局 (担当課)		まちづくり部 文化・スポーツ課 スポーツ推進係		
開 催 日 時		令和6年12月10日(火) 午後7時半～午後9時		
開 催 場 所		春日住民センター 大会議室		
出 席 者	委 員	出席委員： 山内佳子、石塚和彦、竹内新二、高橋典子、大下 亨、 山中直喜、辻本明美、大槻隆浩、足立圭造 (欠席委員：余田啓子、足立和広、亀井昌一、高見康彦、山田瑤奈)		
	指導・助言者	兵庫教育大学大学院 教授 森田啓之		
	事 務 局	まちづくり部 部長 谷水 仁 まちづくり部 文化・スポーツ課長 木村成志 まちづくり部 文化・スポーツ課スポーツ推進係 係長 柿渕康之 同 主幹 十倉磨呂美		
	業務委託業者	株式会社サンワコン 姫路出張所 所長 小田豊和 株式会社サンワコン 地域まちづくり部 第1課 課長 黒川雄一郎		
傍聴の可否		可・不可・一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由				
会 議 次 第		1 開 会 2 会長あいさつ 3 報告事項 (1) 第5回丹波市スポーツ推進審議会議事録について 【資料1】 (2) パブリックコメントの実施について 【資料2】 【資料2-1】 【資料2-2】 4 議 事 (1) 第2次丹波市スポーツ推進計画(案)について 【資料3】 5 その他 (1) 今後のスケジュールについて ・第7回審議会 日 時：令和7年2月4日(火) 19:30～ 会 場：春日住民センター 大会議室 内 容：第2次丹波市スポーツ推進計画について ・予備日 日 時：令和7年2月12日(水) 19:30～ 会 場：春日住民センター 研修室 6 閉 会		
会 議 結 果		審議経過のとおり		

審 議 経 過

事務局	【1 開会】 定刻になりましたので、ただ今から令和6年度第6回丹波市スポーツ推進審議会を開催します。 遅れて来られる委員さんがいらっしゃいますが、既に委員14名中8名が出席であり、スポーツ審議会条例第6条第2項の規定により、会議が成立していることを報告いたします。 本日の会議は、会議録作成のため、会議内容を録音しています。ご発言の際には、最初にお名前を述べてからご発言くださるようお願いいたします。 次に資料を確認します。会議次第と、それから資料1は第5回丹波市スポーツ推進審議会会議録、資料2はパブリックコメントの実施要領で、2-1はパブリックコメントのチラシ、2-2はパブリックコメントの意見票です。最後に資料3は、第2次丹波市スポーツ推進計画（案）となっています。よろしいでしょうか。 それではお手元の会議次第により進行をさせていただきます。ここからは会長よろしくをお願いいたします。
会長	【2 会長あいさつ】 皆さんこんばんは。あいさつは省略し、早速ですが、会議を進めさせていただきます。 まず、報告事項へ入る前に、会議の公開・非公開についてお諮りします。 丹波市スポーツ推進審議会に関する運営要綱第2条において、「会議の公開又は全部若しくは一部の非公開については会長が会議に諮って、これを定める」となっています。本日の議事においては、特段、個人情報が特定されることはないと考えられるため、公開とします。なお、議論を進めて行く中で個人が特定されるような内容になった場合には非公開とするということでよろしいでしょうか。 （異議なしの声） 異議なしの声をいただいたので、本日の会議は公開とします。 それでは、事務局から、傍聴者、記者の人数について確認します。
事務局	本日は傍聴者、記者の方の出席はございません。
会長	【3 報告事項】 それでは、3報告事項へ入ります。 「（1）第5回丹波市スポーツ推進審議会会議録について」ということで、事務局より説明をお願いします。
事務局	資料1です。第5回丹波市スポーツ推進審議会議事録について、お名前、発言内容等に修正がありましたらお願いします。こちらについては、名前は伏せた上で市のホームページで公開しますので、よろしくお願いします。

会長	ただ今の説明内容につきまして、ご意見やご質問ございましたらお願いします。 よろしいですか。それでは、次に進ませていただきます。 「(2) パブリックコメントの実施について」ということで、事務局から説明をお願いします。
事務局	資料2になります。パブリックコメントの要領、意見募集の要領です。12月20日金曜日から1月20日月曜日にかけて、第2次丹波市スポーツ推進計画案について市民の皆様からご意見をいただきます。資料2-1はチラシになります。資料2-2は意見票です。こちらに意見を書いて提出していただきます。その意見を受けて、どのように計画に反映させるかということで、2月4日の審議会の方でご協議をお願いしたいと思えます。簡単ですけども以上です。
会長	それではただ今の説明内容につきまして、ご意見やご質問がございましたらよろしくお願いいたします。 よろしいでしょうか。それでは次に進めさせていただきます。
会長	【4 議 事】 それでは、会議次第4の議事に入ります。 「(1) 第2次丹波市スポーツ推進計画（案）について」ということで、事務局に説明をお願いします。
事務局	前回の審議会、庁内の検討会議、政策会議で出た意見、それから森田先生の助言もいただきながら、修正を加えました。 漢字の「子ども」とひらがなの「こども」、「出来る」と「できる」、「誰」と「だれ」など、文言の表現を統一したのと、あと和暦、西暦がちゃんと表示されているかを確認、修正しました。それから大きく変わったところは赤字にしています。委員の皆さんに配布した後に変わったところもあるので大変申し訳ないのですが、赤字のところをご確認いただきたいと思います。 大きく変わったところとしては、P20の「4. スポーツ施設の現状」というところで、(2)の⑤は少し内容の方を整理しました。また、⑦については、施設改修を考えているため、追加しました。それから⑧の大師の杜ホールが廃止施設となっていますので、こちらは8施設となります。 次に、P22の公共施設の後に民間施設の一覧表を入れていましたが、民間施設ということで新設廃止の現状が分からず、全て把握しきれないということと、スポーツのジャンルもたくさんあって、こちらも全てを把握するのが難しいと判断して、削除いたしました。 次に、P25、P26につきまして、こちらは前計画の取り組み状況や進捗を述べることにとどまっていたので書き直しました。 次に、P28になりますが、赤字のように追加、修正しました。

	次に、P29、「◆スポーツを通じた健康維持と健康増進」のところですが、以前は「健康寿命の延伸」としていましたが、「延伸」というのはあまり使わないとの指摘があり、「健康維持と健康増進」に修正しました。 次に、P31 の「4. 計画の数値目標」の「スポーツ実施率」は、以前は 70%にしていたのですが、委員の皆さんからは、目標は高い方が良いという意見と、達成可能な目標にした方が良いという両意見があり、前期計画からの伸び率等を考慮して 3 人に 2 人程度の 65%に設定し直しました。 次に、P32、P35、P41 の地域移行の部分は修正しました。 次に、P43、P44 の基本施策 4 のところを修正しています。 次に、施策の数値目標ですが、各施策の数値目標をそれぞれの具体的施策の後に掲載しました。 次に、P52 に委員方の任期を追加しました。 最後になりますが P55、P56 のところに用語集を付けました。 以上です。
会長	それでは今の説明についてご意見ご質問がありましたらお願いします。いろいろありましたが、どこからでも結構です。
委員	文言ですが、まだ計画書の中に、漢字の「子ども」とひらがなの「こども」があり、バラバラですが、何か意図があるのですか。
事務局	漢字の「子ども」としているところは、前計画での表現です。今回の計画に関しては、ひらがなの「こども」に統一しています。
事務局	先ほど説明したように、P25、P26 は前回の計画指標に伴う取り組みの内容・成果であり、前回の基本施策等において漢字の「子ども」となっていますので、その部分についてはひらがなには直しておりません。それ以外のものは、ひらがなの「こども」で記載しています。もし気がついたところがあればお知らせいただきたいと思います。
委員	漢字の「子ども」とひらがなの「こども」があり、両方出てくるのは紛らわしいと思います。「子ども」という表現に何か意図があるのなら教えて欲しい。
会長	具体的にはどこのページでしょうか。
委員	目についたのは P25 と P27 ですが、先ほどの説明がよくわかりませんでした。
事務局	前回の計画では、漢字を含む「子ども」という表現をルール化していましたが、今回は他の計画等とも整合を図る意味も含めて、ひらがなの「こども」という表記にしています。

会長	〇〇委員の意見は、P25 と P27 も「こども」と表現してはどうかということだと思いますが。どうでしょうか。
森田先生	事務局がおっしゃることはよく分かります。確認したいのは、他の計画との整合というのは例えば教育基本計画とか、それらは全部ひらがなの「こども」になっているということです。だから今回、スポーツ推進計画も全部ひらがなにしたいということです。その上で、多分、どこが前回の計画なのか分かりづらいので、それが気になる人には気になるのだと思います。そこはもう行政文書として、事務局で判断していただければ良いと思います。他の計画との整合、文言を統一したい気持ちもわかります。
事務局	「子ども」という漢字を含む表現は前回計画の部分であるということが分かるようにするか、それとも全部ひらがなの「こども」にするのか、表記方法については事務局の方で検討し、修正したいと思います。よろしくお願いします。
会長	それについてはよろしくお願いします。他に何かありませんか。 すみませんが、P49 の表中に、「本市」という表記がありますが、以前は「丹波市」と書いてあったと思いますが、これは「本市」にした方が良いという意見があったのでしょうか。「丹波市」ではダメなののでしょうか。
サンワコン	P1 の下から 6 行目に「丹波市（以下「本市」という）」と書いてあり、それに倣って修正しています。
会長	分かりました。 何か他にございませんか。
委員	今、会長が指摘したことについてですが、確かに P1 には文章の中で通知がありますが、P49 は単発的に出てきているので、「本市」よりも「丹波市」の方が分かりやすいと思います。 もう一点は、P44 の（２）の 3 行目に「研修会・講習会を積極的に誘致します」とありますが、これは「誘致します」ではなく、「開催します」という表現の方が正しいと思います。建物なんかを誘致するのであれば分かりますが、研修会であればやはり「開催します」が良いと思います。
事務局	P44 の誘致のところですが、誘致なのか、招致なのか、開催なのかいろいろ迷いました。もし開催というのがすんなりと読み取れるのであれば、そのまま「開催します」ということで良いと思います。確かに誘致というと建物やイベントになるので、いただいたご意見を踏まえて、そのように修正したいと思います。
事務局	P49 の先ほどの本市っていうところですが、「丹波市」というのが分かりやすいということでしたが、アンケート調査のところは「本市在住」ではなく「市内在住」に、

	また、小中学生アンケート調査のところは「本市内小学校」ではなく「市内小学校」というような形で修正してはどうかと思います。
委員	小中学生アンケート調査のところは「市内小学校」ではなく「市内の小学校」というのが良い。
会長	ありがとうございます。それでは事務局の提案どおりでよろしいでしょうか。
事務局	すいません、それと、先ほどの P44 の研修会・講習会のところですが、開催の方が読みやすいということであり、「研修会・講習会を積極的に開催します」に修正したいと思います。
会長	そのようにお願いします。 その他、お気づきの点はありませんか。
森田先生	まず、前回の審議会で多く議論された P39 です。週 1 回以上のスポーツ実施率の数値目標が 65%になりました。国が 70%であり、数値目標という意味では高くても問題はないとのご意見もありましたが、それももつともであると思います。最終的には事務局も含めて丹波市として 10 年後にこのぐらいをイメージするという現実的なところに落ち着いたのだらうと思っています。 そこと関連付けると、ちょっと低いのではないかと思うのが P42 です。「基本施策 3 スポーツでささえあうまち」のボランティアスタッフのイベント参加ですが、現在が 8.8%で、目標が 10.0%になっています。おそらくこれは調査の微妙なところで、これぐらいの差は出てしまうので、10 年後を考えるのであれば、ちょっとそこは逆に数値目標としては低すぎるのではないかと思います。他のところは倍ぐらいになっているものもあると思いますが、例えばですが 15%ぐらいにして頑張る方が、丹波市の認知度の上昇にもつながって良いという感じがします。
会長	P42 の数値目標を上げるという提案がありましたが、皆さん、何か意見はありますか。
森田先生	関連して、多分 P11 の調査の文言ですが、スポーツに関連する活動をいろんな人にしてほしいということを考えると、(コ) のところに「スポーツイベントやスポーツ団体の運営などにボランティアとして参加」とあり、イベントに参加するだけではなく、団体の運営などにボランティアとして参加したことがある人を含めて 8.8%なので、P42 の方にもそのような表現をしておいた方が良いと思います。
会長	事務局としてはいかがでしょうか。
事務局	P42 の目標の文言を P11 の文言に合わせて「スポーツイベントやスポーツ団体の運営などにボランティアとして参加」として、数値目標については 15%に修正したいと思い

	ます。
会長	何か他にございませんか。
委員	スポーツ推進員でありながらこんなことを聞くのは恥ずかしいのですが、P37に「(1) 高齢者、ファミリースポーツの推進」とありますが、「ファミリースポーツ」の定義があればお聞かせ願いたいと思います。
会長	確かにこの「高齢者スポーツにおいては…」とあれば、何か「高齢者スポーツ」という特別なスポーツがあるような感じがします。「ファミリースポーツ」も同様だと思いますが、高齢者の健康のための指導とか、ちょっと言葉は分かりませんが…。
事務局	ファミリースポーツの定義ということですが、家族で一緒にスポーツを楽しむイベントですとか、親子で体を動かせるようなスポーツというか運動というか、そういうものだと思っています。
委員	先ほど会長がおっしゃった高齢者のところは、「 <u>高齢者の</u> スポーツにおいては…」のように「の」を入れた方が良いと思います。ファミリースポーツの方は「ファミリーにおけるスポーツ」というのはちょっとおかしい気もしますが、今更かもしれませんが、高齢者にとっては、保健、医療、福祉もありますが健康ということで、「 <u>高齢者の</u> スポーツにおいては…」というのは理解してもらいやすいと思います。
会長	「高齢者スポーツ」よりも「 <u>高齢者の</u> スポーツ」の方がやさしくなると思います。 「ファミリースポーツ」という言葉はあるのですか。家族で楽しくスポーツをしようとか、日常的には使っているように思いますが。
森田先生	そういう意味では、タイトル自体はそのままでも皆さんもイメージができるので、高齢者に向けたスポーツとかファミリーに対してのスポーツの推進というのは置いておいて、文章の方は、「 <u>高齢者</u> スポーツ」の「スポーツ」を取ってもいけると思うので、「高齢者においては、…」として、ファミリースポーツのところは「ファミリースポーツについては、…」というのを取ってしまって、「働く世代や子育て世代に向けては、…」としても意図は伝わると思います。逆に、この言葉はなんだということにならないので良いのかも知れません。意図を伝えるのであれば、タイトルはそのまま、文章をそのように修正した方が、多分皆さん、働く世代とか子育て世代に対するスポーツがファミリースポーツだということが分かるので、それでどうでしょうね。
事務局	森田先生が言われたように修正したいと思いますので、よろしくお願いします。
会長	他に何かございませんか。

委員	10月に参加者が基準に達しなかったため非公式となった審議会がありましたが、そこで青垣のプールの話をしました。丹波市のスポーツ施設は、障がい者に優しくないという話をさせていただいて、スロープがなかったり、いろんな場面で少し改修をすれば良くていいのではないかと話をさせてもらいました。その辺りの施設の改修、誰もが使いやすいような施設への見直し、というようなことは、私が見る限り何も書かれていないのではないかと思います。どこにどう入れたら良いのか、P28の「ユニバーサルスポーツの推進」とか、P29の「スポーツを通じた共生社会の実現」などの部分かと思いますが、いかがでしょうか。
事務局	只今の指摘の施設関連の対応等については、P44の「(3) スポーツ施設の活用促進」というところで、若干ですが触れている部分があります。その文言の中に何か追加していければと思います。
委員	P33にもそれに類する言葉があります。下から5行目以降、「また、スポーツ推進に公共施設などの果たす役割は大きく、拠点となる市内体育施設は老朽化が進んでいるため、効率的な修繕と維持管理を行い…」とありますが、只今のご意見を反映したようなところがここで書き込まれ、盛り込んでいただけるかということだと思います。
委員	P44ページの「(3) スポーツ施設の活用促進」というところの「また、バリアフリー社会を目指して、だれもが利用しやすい施設としての環境を整えていきます。」という言葉に含まれるのかと思いますが、もう少し具体化した言葉を足していただいてもいいかなと思います。
委員	基本計画の中の言葉はとても大切で、ご存知の通り、ここに載せておかなかつたら、予算にも入れていけないというようなこともありますので、どういう言葉がいいのか分かりませんが、ふんわりとやさしくじゃなくて、障がい者は本当に困っているのもう少し強い言葉で入れていただきたいと思います。
事務局	只今のご意見についてですが、P44の「(3) スポーツ施設の活用促進」の【今後の具体的施策の展開】の中で、具体的な施設名までは上げられないとは思いますが、「誰もが利用しやすい施設としての環境整備」とか、そのような項目を付け加えたいと思います。文章の部分はそのまま展開の所で項目を一つ加えるということです。
会長	それでは事務局よろしくお願いします。次回には案が出て来ると思います。
委員	隙間をつくらないように、よろしくお願いします。
会長	他にございませんか。 すみません。P26の表の「3. ユニバーサルスポーツの推進」の⑧、⑨のところですが、ユニバーサルスポーツというのは障がいのある人、ない人、得意な人、得意でない

	人が一緒にスポーツをしようというのがユニバーサルですが、この⑧と⑨の区分はこれでよいのでしょうか。
森田先生	多分、施策項目の⑧、⑨というのは、前回の区分で行われている⑧、⑨です。問題は右側の「主な取組内容と成果」のところの記述だと思います。多分⑧は障がいを持つ方の運動する機会を拡大しようということです。だから普及、啓発活動というのは⑨のところになってくると思います。そうすると⑧には、障がいのある人のスポーツへの機会拡大の場の一つとして、「毎年、ふれあいスポーツの集いを行ってきました。」としか書けないのではないかと思います。まとめ方としては他の部分もそうですが、できたことしか書いてないので、ここだけ課題を書くのもどうかと思うため、⑧が短くなりますがそこで切るしかないと思います。その後の「パラスポーツやユニバーサルスポーツの普及、啓発活動を行いました。」は⑧ではなくて、⑨に持っていった方が分かりやすいというのが会長の意図だと思いますので、そこだけ事務局で精査していただければ良いと思います。
事務局	「パラスポーツやユニバーサルスポーツの普及、啓発活動を行いました。」というのを下の⑨のところに追加するような形で考えて行きたいと思います。また、⑧のところは「毎年、ふれあいスポーツの集いを行ってきました。」というような形に変更したいと思います。文章については改めて前後の文章も含めて考えなければいけないと思いますが、事務局に任せていただきたいと思います。
会長	皆さんよろしいでしょうか。よろしくお願いします。 他に何かあればお願いします。
委員	そうすると⑧の「主な取組内容と成果」は「毎年、ふれあいスポーツの集いを行ってきました。」だけになってしまうので、せっかく行ったのですから、その内容とか、開催回数とか、参加者とか、こういうことを確認しましたというようなことを書いても良いのではないかと思います。
事務局	ふれあいスポーツの集いについては、いろいろな団体、ボランティアの方、スポーツ推進委員さんにも参加をしていただいていますので、スポーツの機会の拡大ができたというようなところも含めて記載をしたいと思います。文章については事務局の方に任せていただくということをお願いしたいと思います。
会長	よろしくお願いします。 他に何かありませんか。
委員	一言で言うと、的確というか皆さんの思いが表現されるものになっていると思います。

会長	ありがとうございます。日程的にも後がないので、今日でしっかり意見を言っていたいて、もうこれ以上のものはないというところまでまとめていきたいと思います。何かお気づきの点があればよろしくお願いします。
委員	前回ちょっと体調不良で欠席しましたが、会議録を見ると細かいところまで突っ込んで検討されていますので、よくまとまっていると思います。
会長	ありがとうございます。いろんな意見が出ていましたのでそこは事務局が考えてこれだけのものが出てきています。次回にはまた素晴らしいものになっていると思います。 他に何かございませんか。ないようでしたら、これで議事を終了します。
会長	【5 その他】 次第「5 その他」、事務局から今後のスケジュールについて説明をお願いします。
事務局	1月20日までのパブリックコメントを受けまして、2月4日火曜日夜7時半から、春日住民センター会議室で協議の方をお願いしたいと思います。もしまだ委員の皆さんの中で意見がありましたら、パブリックコメントで出していただいても良いと思います。
会長	【6 閉 会】 それでは、「6 閉会」に移ります。
森田先生	皆さんお疲れ様でした。先ほど委員の方から総括的にお話をしてくだしましたので、それで良いかなと思っています。この後、パブリックコメントを経て、2月4日が最後の審議会になると思います。年末、年始、1件でもパブリックコメントが出てきてくれたら良いのですが、いろんな自治体、計画でパブリックコメントをするのですが、2ケタの意見数というのは、そうはありません。ぜひお知り合いとか興味をお持ちの方に見ていただくようにお声掛けをいただけたらありがたいと思います。どうぞよろしくお願いします。